

『Visual Dermatology』 投稿規定ならびに執筆要領

1. 投稿原稿の募集と採否

1) 掲載欄：下記の投稿を随時募集しております。

①原著論文（投稿），short report

②随想

③CPC（質問の募集）

④びー玉（投書欄），information（告知欄）

掲載料はすべて無料です。

※今後行われる特集のcase原稿を募集することもあります。別途「症例公募」の告知コーナーをご覧ください。（症例公募を行っていない場合もあります）

2) 採否：投稿論文や上記各コーナーへの掲載の採否については編集委員会で行います。審査の結果によっては原稿の加筆・削除・訂正をお願いすることがあります。また、編集委員会の責任において、本誌に適した用語・用字に統一することがありますので、あらかじめご了承ください。

3) 禁止事項：他誌（海外の雑誌，単行本等も含む）にすでに掲載されたもの，今後掲載予定のもの，現在投稿中のもの，インターネットなどですでに広く配信済のものとの投稿はご遠慮ください。また、各項の規定・執筆要領に反するものも原則として不採用となります（ただし、編集委員会の決定により採用となる場合もあります）。

2. 執筆要領

【原著論文（投稿）】

1) オリジナリティのある臨床研究論文，教育的な症例報告・治療を募集します。治験論文は受けつけません。

2) 原稿の文字数は7,000～10,000字（400字詰め原稿用紙18～27枚）程度とさせていただきます。図表は1点につき原稿用紙0.5枚換算で，原稿分量より差し引いてください。組上げ4～6ページとなります。

3) 原稿の1枚目に，表題，著者名，所属，連絡先（誌面掲載可能なメールアドレスもしくはFAX番号も含む），2枚目にサマリー（150～200字），キーワード（3～5件），3枚目以降に本文を記載し，必要に応じて本文の最後には文献を入れてください。

4) 専門用語以外は現代仮名遣いでお書きください。人名や薬品名などは原綴のままとし，日本で広く流通している外来語はカタカナとします。また略語を用いる場合は初出部分にフルスペルをかならず併記してください。医学用語に使用される異体字は文字コードにある漢字で代用してください。当方で正しい異体字に変換いたします（搔痒→癢痒，粗造→粗糙など）。

5) 他論文や書籍などからの転載・引用などがある場合は，出版社と原著者の許諾が必要です。またご自分の論文等から転載・引用される場合でも，原出版社の許諾が必要です。あらかじめご自身で許諾を得ていただき，原稿本文にも「文献1より版元と著者の許可を得て引用」などのように適切なクレジットを入れてください。また，図や写真を他施設の先生から借りられている場合についても「原図：○○先生（××大学医学部皮膚科）」などのように適切なクレジットを入れてください。

【short report】

1) オリジナリティのある一例報告を募集します。

2) 原稿の文字数は3,200字（400字詰め原稿用紙8枚）程度

とさせていただきます。図表は最初の症例写真が原稿用紙1枚分，その後1点につき原稿用紙0.5枚換算で，原稿分量より差し引いてください。症例写真は，鮮明かつ臨床症状の特徴が出ている1枚写真をお願いいたします。組上げは見開き2ページとなります。

3) 原稿の1枚目に，表題，著者名，所属，連絡先（誌面掲載可能なメールアドレスもしくはFAX番号も含む），キーワード（2～3件），2枚目以降に本文を記載し，必要に応じて本文の最後には文献（5本以内）を入れてください。

4) その他の要領は，【原著論文（投稿）】に準じます。

【随想】

1) 内容についてはとくに制限はありません。先生方の自由なエッセイをお待ちしております。ただし公序良俗に反するもの，特定の個人を誹謗中傷するもの，その他編集委員会でご不適切と判断したものについては掲載できません。

2) 原稿の文字数は3,600～7,200字（400字詰め原稿用紙9～18枚）程度とさせていただきます。図表は1点につき原稿用紙0.5枚換算で，原稿分量より差し引いてください。組上げ2～4ページとなります。分量の多いものについては複数回に分けての掲載，もしくは文字数の削減をお願いすることがあります。

【CPC】

1) CPC欄では質問を募集いたします。埋もれたままになっている症例や意見が分かれた症例，病理部からもらった回答に納得がいかない……など，この機会に解決してみませんか？ 専門家が責任を持ってアドバイスいたします。

2) 原稿の文字数は1,600字（400字詰め原稿用紙4枚）です。図表は1点につき原稿用紙0.5枚換算で，原稿分量より差し引いてください。基本形としては，HE標本のプレパラート，臨床写真1枚，組織写真3枚，簡単な病歴と問題点（原稿用紙2枚分）となります。

3) HE標本のプレパラートは，クッション材などを用いて割れないように梱包し，必ず割れ物扱いにてお送りください。編集室到着時に破損していたとしても編集室では責任を負いかねますので，あらかじめご了承ください。

4) 回答相手を指名いただいても結構ですが，かならずしもその希望に添えないこともあります。

【びー玉（投書欄）】

1) 「びー玉（Vi-Derma）」欄は，読者と読者，読者と編集委員，読者と編集室をつなぐ架け橋として設置いたしました。広く読者の皆さまのご意見，ご感想などをお寄せください。

2) 内容についての規定はとくにありませんが，投稿多数の場合は編集委員会に採否を一任いただきます。

3) 皮膚科関連学会・勉強会等のお知らせを掲載することも可能です。開催日（もしくは演題募集の締め切り日）の3カ月前までに編集室まで原稿をお送りください。掲載料は無料です。（都合により【information】欄として掲載することがあります）

4) 投稿原稿の文字数はなるべく1,500字以内，写真1枚は原稿用紙250字換算となります。写真を挿入の場合は，その分を原稿文字数より差し引いて調整ください。

3. 文献

1) 文献数：特集case欄（依頼原稿），随想，びー玉ではなる

べく5件以内、原著論文（投稿）については制限を設けませんが、あまりに多い場合は削除をお願いすることもあります。

2) 記載順序：本文に登場する順に肩番号を記載し、文献と対応させてください。

3) 記載方法：小誌では以下のように統一してください。

〔雑誌〕

著者氏名（3名までは連名、4名以上は「筆頭著者ほか」「筆頭著者 et al）：誌名略称 巻：引用開始ページ、発行年
〔書籍〕

著者（編者）氏名：書名、発行所、発行地、引用開始ページ、発行年

4) 誌名略称：雑誌名は公式の略称を用いてください。類似誌名がある場合は、誌名（発行地）のように記載してください。なお、小誌の略称は「J Visual Dermatol」です。

4. 掲載写真・図表について

1) 『Visual Dermatology』ではその名のとおり誌面のヴィジュアル性を重視しております。そのため、不鮮明な写真（ピンぼけ、レンズのゴミが映り込んだもの、モアレが出ているもの、色味が不自然なものなど）、カラーでないもの（単純X線、超音波、CT、電気泳動の図など、本来グレースケールのものは除く）、組写真のために一つ一つの写真の解像度が足りないもの、矢印や文字が写真の上に乗っているものは、差し替えをお願いしております。

2) Word や PowerPoint 等に貼り込んだ写真データは解像度などの点から印刷用には適しませんので、かならず貼り込み前の元の写真データをお送りください。

3) データで写真をお送りいただく際は、長辺が10 cm 程度で300 dpi (pixels/inch) 以上、CMYK カラーモード、レイヤー統合済、アルファチャネル削除済としてください。文字などを写真上に載せる場合に限り、文字のみのレイヤーを作成し、レイヤー統合する前のデータをお送りください。

5. 校正

1) 著者校正は原則として1回のみ行います。共著の場合は校正担当者を指定してください。指定のない場合は筆頭著者に校正ゲラをお送りいたします。

2) 監修者・査読者の先生の見によっては2回めの校正（再校）もあり得ます。あらかじめご了承ください。

6. 別刷と献本

1) 別刷はすべて原則有料となります。校正時にお送りする別刷価格表を参照ください。

2) 筆頭著者には掲載誌1部を無料贈呈いたします。また、別刷不要の場合のみ筆頭著者を含めて共著者3名分（3部）までを無料贈呈いたします。別刷をお申し込みの場合は筆頭著者のみ1部無料贈呈となります。

7. 投稿原稿の送付について

1) メール：文字原稿はテキスト形式で、写真は300dpi以上の解像度でメールに添付ください（添付ファイルの容量は全体で10MB未滿としてください）。また大量の写真データをメールでお送りになる場合は事前に編集室までご連絡ください。

(2023年6月改訂)

【郵送・宅配便の場合は】

〒141-8414 東京都品川区西五反田2-11-8 17F

株式会社 Gakken 出版・コンテンツ事業本部メディカル出版事業部編集2課

医学雑誌チーム Visual Dermatology 編集担当

【メールの場合は】（↓お問い合わせもこちらまで）

E-mail: vid-henshu@gakken.co.jp (担当：須川)

※なお、電話でのお問い合わせは、口頭でのやりとりによって生じる誤解等を防止するためお受けできません。ご了承ください。